

平成30年度 入札監視委員会議事概要

北海道防衛局、帯広防衛支局

開催日及び場所	平成31年3月6日(水)	北海道防衛局4F第1・2会議室
委員	阿座上洋吉(経営学者) 神谷奈保子(大学客員教授) 菊地均(大学名誉教授) 津田秀太郎(弁護士)	(50音順)

防衛省発注機関が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	平成30年10月1日～平成30年12月31日
審議対象件数	19件

1. 入札状況について(入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)

抽出件数		5件	(審議概要) 1 契約状況の説明 2 抽出事案の概要説明 3 抽出事案の審議
建設工事	一般競争(政府調達協定対象)	1件	
	一般競争(政府調達協定対象外)	2件	
	公募型指名競争	0件	
	指名競争	0件	
	企画競争	0件	
	随意契約	0件	
建設コンサルタント業務等		2件	

	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p><b>【指名停止状況説明】</b> (特になし)</p> <p><b>【低入札状況説明】</b> (特になし)</p> <p><b>【抽出案件】</b> ○建設工事 (一般競争(政府調達協定対象外))</p> <p><b>①稚内(30)局舎新設機械工事</b> ・入札参加者が、地元業者以外の3者となった理由を説明されたい。</p> <p>(一般競争(政府調達協定対象))</p> <p><b>②稚内(30)局舎新設建築工事</b> ・入札参加者8者のうち、辞退した1者を除き、落札者以外全者が予定価格超過となっている。このことについて理由を説明されたい。</p>	<p>・稚内市内に所在する当局の登録業者のうち、管工事Aランクを有する業者は3社あるが、聴き取りによると、3社とも既に他の公共工事や民間工事を請け負っており、専任技術者の配置及び労働者の確保が困難であったとのこと。なお、入札参加者数が3者と少なかった要因については、現場である稚内市内近郊からの労働者確保が難しく、遠方から労働者を派遣するための交通費や宿泊費等の経費が負担となったことが要因と考える。</p> <p>・本工事の建築物は、特殊な施工を要する構造物であるため、積算価格の算出にあたっては専門業者からの見積りによる割合が大きく、市場単価及び公表している単価の適用部分が比較的小さいことから、これまでのように精度の高い積算を行うことが困難であり、予定価格を超過する業者が多数あった</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>○建設コンサルタント業務 (一般競争(政府調達協定対象外))</p> <p><b>③上富良野(30) 宿舎改修等建築調査検討</b></p> <p>・本件のように人件費がメインとなる調査業務の場合は、入札において比較的競争性が高まりやすいと理解しているが、応札者7者の中で落札業者の価格が落札率43%と格段に低い。このような低い価格となった理由について説明されたい。</p> <p>○建設工事 (一般競争(政府調達協定対象外))</p> <p><b>④釧路(30) 庁舎耐震改修建築その他工事</b></p> <p>・本件のように、建物全体を耐震改修するのではなく、建物外部に部分的な鉄骨補強を行う工法というのは、学校校舎等ではよく見られるが、自衛隊施設でも多く用いられるのか。</p> <p>○建設コンサルタント業務 (一般競争(政府調達協定対象外))</p> <p><b>⑤網走(30) 鉄塔新設等建築その他設計</b></p> <p>・本件の応札者2社の所在はどこか。</p> <p>・道内の業者が参加されなかった理由について説明されたい。</p> <p>—総括—</p> <p>・近年、建設業界においても人手不足の問題が深刻化している。特に現場が都市部から離れているとその影響を受けやすく、入札参加者の減少の一因となるため、今後の課題として注視して欲しい。</p>	<p>ものとする。更に、審議案件1と同様、労働者確保に要する経費の影響もあるものと推察する。</p> <p>・当該落札業者は、過去に同種業務を履行した実績が多数あり、その経験を活かし、自社の技術者を効率的に配置することによって人件費の低減を可能としていた。また、官公庁業務を受注するという強い意欲を持ってコスト削減に取り組んだ結果、このように低い価格の応札となったが、平成26年度にも低価格入札で受注し、良好な業務成績で履行した実績があることから、本契約に適合した履行がされるものと判断した。</p> <p>・帯広支局管内においては、30年度までに3階建ての建物を当該耐震工法で改修し、来年度以降は、2階建ての建物を同様に改修する計画である。</p> <p>・大阪と仙台である。</p> <p>・見積りを徴収した道内の業者から参加しなかった理由について、後日、聴き取りを行ったところ、見積書提出時には鉄塔設計の実績がある技術者がいたが、当該技術者を他の業務に対応させる必要が生じたため、技術者の配置が困難となり、入札に参加することができなくなったとのことである。</p>

委員会による意見の具申又は は勧告の内容		・なし	
2. 談合疑義案件(内訳明細書の点検結果疑義)の処理状況について			
談合疑義件数		0件	(審議概要)
工 事	談合情報	0件	・なし
	点検結果疑義	0件	
業 務	談合情報	0件	
	点検結果疑義	0件	
○委員からの意見・質問		意 見・質 問	回 答
○それに対する回答等		・なし	
委員会による意見の具申又は は勧告の内容		・なし	
3. 再苦情処理(再説明請求回答)			
再苦情申立件数(再説明請求件数)		0件	(審議概要)
建 設 工 事	一般競争(政府調達協定対象)	0件	・なし
	一般競争(政府調達協定対象外)	0件	
	公募型指名競争	0件	
	指名競争	0件	
	企画競争	0件	
	随意契約	0件	
建設コンサルタント業務等		0件	
○委員からの意見・質問		意 見・質 問	回 答
○それに対する回答等		・なし	
委員会による意見の具申又は は勧告の内容		・なし	